

生徒指導だより

令和7年4月
(発行者) 山城 圭介
不審者避難訓練

4月18日(金)に不審者避難訓練が行われました。一人一人、真剣に取り組み、自分達の安心・安全な生活のために大切な行動について考えることができました。不審者役を伊平屋小学校上運天賢洋先生が迫真の演技でリアルな感じを出してくれました。伊平屋駐在所の伊志嶺敦さんから講話やアドバイスを頂きました。本当に感謝です。ありがとうございました。

不審者避難訓練の様子



生徒の振り返り

○今まで、不審者が来たときの場面を想像したことはなかったけど、すごく迫力のある姿を見て緊張感を持って避難することができました。

○訓練とわかっていてもパニックってしまったり、冷静に行動することができていなかったのが今回の訓練の印象でした。なので、もし本当にあったときには今回の反省を活かして不審者が興奮しないような声掛けやちゃんとした判断などを心がけて自分の命もみんなの命も守ってみたいです。

○不審者がこんなに怖いというのを始めて感じました。今回は正直、軽い気持ちだったので、本当に来たときには、今日学んだことを活かしたいです。

○不審者が来たときは騒ぐんじゃなくて冷静な判断正しい行動をして、生徒同士でも不審者に変に思われないような声掛けをし合って、今よりもっと危機感を持って過ごしていきたいです

○今回の訓練は、今までの中で一番と言っていいほど怖かったので、本当に不審者が来たときにどうしたほうがいいか改めて考えるきっかけとなりました。また、生徒同士で声掛けをし合うことも、避難する上で役に立つとわかったので、もしこのようなことが起きた場合には、すぐに行動できるようにしたいです。

○不審者役の賢洋先生が本物の不審者のような演技をしてくれたおかげで不審者に限らず避難するときの意識も高まったので良かったです

○不審者対応避難訓練を終えて、不審者が本当に来たときにどのように行動するべきかがわかったし、今までは伊平屋ならそんなこと起こるわけ無いと思ってたけど、100%起こらないっていう保証はないから日頃からもっと危機感を持って行きたいと思いました。

○生徒同士で、どこどこで何が起こった、どこに逃げるなど教え合って一人も残さないようにや、困らないようにしたいです。

つながり
ひろがり
共に学ぶ
伊平屋の島発ち教育